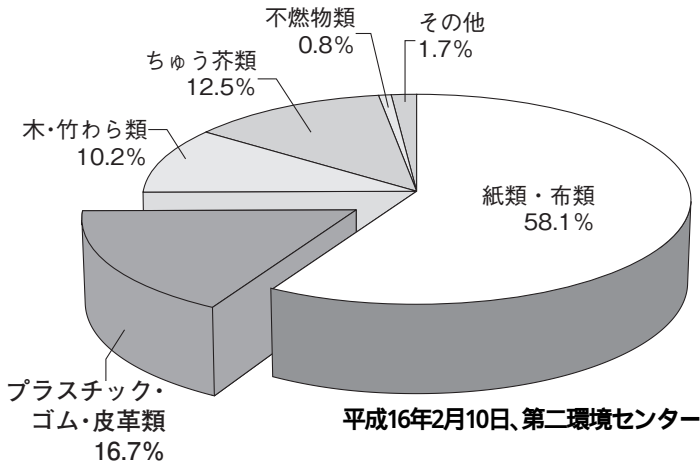


燃やすごみの組成分類(グラフ5)



平成16年2月10日、第二環境センター

参加しています！ 生ごみリサイクル



大友弥生さん
(水野在住)

私は家庭菜園で有機栽培に生ごみを使いたいと思い、土に還す活動を始めました。生ごみはもともとは残り物。私たちの口に入っていれば大切な栄養です。その栄養分も燃やせば有害な物質も発生してしまいます。2年前、市でも家庭系生ごみの回収が始まり、さらに気軽にリサイクルに参加できるようになりました。生ごみの分別は、混ぜてはいけなものと水切りに気を付ければそんなに難しくなく、分別をしっかりとすれば良い堆肥ができます。燃やせばごみ・生かせば資源...今では、回収バケツが台所には欠かせません。私たちの暮らしと切り離せないごみ問題は、一人ひとりの取り組みが大切だと思います。

参加するのはとても簡単

まずは身近なことからごみ減量を

生ごみリサイクルの専用バケツを販売店で購入し、回収場所を示す「生ごみステーション設置届出書」を提出してください。5世帯以上が集まれば、自宅の玄関前などごみ集積所以外の任意の場所を指定できます。5世帯未満の場合は集積所を利用してください。生ごみを上手にリサイクルするためには、徹底した分別と水切りが重要です。生ごみ

は多くの水分を含んでいて、特に水道水が付着すると腐りやすくなります。腐敗したもののやラップ類などが混ざると良い堆肥になりません。また、コンポストや電気式の生ごみ処理器を使ってリサイクルを実践している方もいらつしやいます。方法は一つではありません。また生ごみには、消費期限切れの食材や食べ残しも多く、これらを出さない

廃プラスチック類の分別収集

ごみにはまだまだ資源がいっぱい！

焼やすごみに占めるプラスチック類の割合は、増加傾向にあります。現在、市の行うプラスチック処理は、ソースの容器など、衛生面を考慮してペットボトル以外の食品に関するものは週2回の焼やすごみとして焼却し、発泡スチロールやおもちゃなど食品以外のものは、月に1回燃やさないごみとして収集しています。

さらに、今年10月からは奥富地区と柏原地区の約6千700世帯を新たに対象地区とし、合計2万700世帯で廃プラスチックの分別収集を行います。

さらに

平成17年度に市内全域実施を目指して 10月からモデル地区を拡大

今年10月からは奥富地区と柏原地区の約6千700世帯を新たに対象地区とし、合計2万700世帯で廃プラスチックの分別収集を行います。

今後は従来のモデル地区同様問題点を検証し、平成17年度には、市内全域での実施を目指します。新たに対象地区となる皆さんのご協力をよろし

くお願いいたします。プラスチックが収集でき、3月までの5か月間で約176トンのプラスチック製品や固形燃料に再資源化されました。これは1世帯当たりの収集量が12.5kgとなり、この実績からも、ごみの減量効果はとて

専用バケツの販売店

市役所売店みよしや、Aコープ入間店(南入曾)、さいたまコープ(狭山台)、孫八酒店(北入曾)、ウッドベルP(柏原)、リビングハウスホソカワ(東三ツ木)

1個当たり1,700円の補助金を交付。このほかにもコンポスト、電気式生ごみ処理器への補助制度があります

こともごみ減量にはとても大切で、小さなことでも、まずは自分ができる身近なことから始めてみませんか。

廃プラスチック類が 生まれ変わるまで

～洗浄と分別がポイントです～



収集車1台で約2.5tの廃プラスチック類が集まります



分別したら中身を洗い、必ず無色透明袋で出してください

杭や電線ケーブルなどの建設資材に生まれ変わります



手作業で硬質(おもちゃなど)と軟質(菓子の袋など)に分けます



機械にかけて約1cm以下に破砕しフレーク状にします



洗浄して梱包され、再商品化工場に出荷

プラスチック類の分別が ごみ減量と経費の削減に!

私の地区では、昨年11月からプラスチック類の分別収集が始まっています。市の説明会で、ごみ処理には多大な経費がかかっていることを知り驚きました。分別収集とリサイクルが進めば、燃やすごみが減って経費は削減できるはず。その削減した経費を別のことに活かせると思うと、プラスチック類をはじめ分別収集が進むのはとてもいいことだと思います。また分別を始めると、週1回の収集では少ないと感じるくらい、燃やすごみの中にいかにプラスチック類が多いかが分かります。それらをすべて資源として循環させていかなくてはなりません。そのためには、私たちの日常的な取り組みが必要だと実感しています。



千田桂樹さん
(つつじ野在住)

- お願いします。
● 拡大する対象地区

奥富地区	上奥富、下奥富
柏原地区	柏原新田

- 収集日と出し方
毎週月曜日の当日午前8時までに無色透明の袋に入れて出してください
- 出せるプラスチック類
シャンプーのボトル、ドレッシングのボトル、プラスチック製のふた、食品品の透明トレイ、せんべいの袋、冷凍食品の袋、卵のパック、インスタント食品の容器、ホースポリバケツ、ストロー、プラスチック



のついたものはすべて廃プラスチックへ
中身は使い

のおもちゃなど
出すときの注意事項

リサイクル都市・狭山を実現するため 市民と行政が一体となった取り組みを

これからはごみも資源として考え、循環「させるしくみ作りが必要」です。市では、平成8年に行ったりリサイクル都市宣言の基本理念「この地球資源は有限 未来は無限」に基づ

切り、汚れをきれいにふき取るか洗って水切りをする。在宅医療系ごみは出さない。ふたは必ず外す。金属類は必ず外す。マヨネーズや歯磨き粉などのチューブ類は切り開いて中を水洗いする

き、平成22年度にはリサイクル率30%を目標に「ごみの減量」とリサイクルを推進します。また、発生したごみをリサイクルするだけでなく、「ごみ自体が出ない取り組みを進め、これまで実施してきたさまざまな事業を基盤としながら、さらなる資源循環型社会の構築を目指します。

しかしそれは、行政だけでなく成し得るものではありません。市民皆さんと一体となった取り組みが不可欠です。リサイクル都市「狭山」の実現に向けて、今後も努力していきますので、皆さん一人ひとりの協力をよろしくお願いします。

問合せ資源循環推進課へ

内線36330